

平成29年度 延岡市立北浦中学校 【学校評価書】

【4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない】

評価項目	評価指標	質問項目	自己評価	結果の考察・分析及び改善策等 (○成果 ●課題 ◎改善策)	学校関係者評価コメント
I 学習指導の充実に関するこ と	1 北浦中 学校では、 「学習指 導の充実」 が図られ ていると 思います か。	(1) 学校では、「分 かる・できる」 ような授業が展 開されていると 思いますか。	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主題研究において、一人一研究授業やICT機器の活用などを通して、生徒の学習意欲や学力を高める指導の充実を図っている。 ● 各学年、学習意欲や理解度の低い生徒があり、その指導に力を注いでいるが、なかなか改善できていない。 ◎ 「北浦中〇〇科授業スタイル」の構築を目指した取組を継続する必要がある。 ◎ 生徒一人一人に進路目標をもたせて努力させる取組を充実させたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ できていると思う。学校として、打つべき手は打っていると感じる。
		(2) 学校では、生 徒一人一人に応 じた学習指導が 行われていると 思いますか。	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業態度が昨年度より向上しているため、生徒一人一人に応じた学習の手立てが行いやすい。 ● 学習意欲が低い生徒をどう引き上げるか、が課題である。 ◎ 個に応じた粘り強い指導を継続していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ だいたいできていると思う。粘り強い指導を続けてほしい。
		(3) 学校は、家庭 学習の見届けを 行っていると思 いますか。	2.8	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学級担任や教科担任による粘り強い指導が行われている。 ● 家庭学習を怠りがちな生徒は決まっている。その保護者へ働きかけても改善できない現状がある。 ◎ 学校側があきらめたら、そこで終わりなので、粘り強い指導を継続していくしか手はないと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ できていると思う。 ◎ 北浦分館（図書館）を積極的に活用してほしい。

平成29年度 延岡市立北浦中学校 【学校評価書】

【4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない】

評価項目	評価指標	質問項目	自己評価	結果の考察・分析及び改善策等 （○成果 ●課題 ◎改善策）	学校関係者評価コメント
Ⅱ 生徒指導の充実に関する事項	2 北浦中学校では、「生徒指導の充実」が図られていると思いますか。	(1) 生徒は、基本的な生活習慣（あいさつ、時間厳守、整理整頓など）が身についていると思いますか。	2.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ あいさつは昨年度より良くなっている。授業を抜け出す生徒もいない。 ● 登校時間が守れない生徒がいる。 ● 時と場に応じた正しい言動ができない生徒が若干名いる。 ◎ 全体的には良くなってきつつあるので、指導を継続してより良い学校づくりを目指していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● あまりできていないと思う。生徒の方から自発的にあいさつをすることは少ない。 ◎ あいさつは、地域で取り組んでいくことが重要である。
		(2) 生徒は、目標をもって、日々の授業など、諸活動に取り組んでいると思いますか。	2.2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目標をもって学校生活を送っている生徒は、諸活動に意欲的に取り組むことができている ● 授業に意欲的に取り組めていない生徒が、周りの生徒に悪影響を及ぼしている現状がある。 ◎ 昨年度よりは良くなってきつつあるので、教師側がさらに力を入れて指導していくしか手はないと思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● あまりできていないと思う。 ◎ 一人一人の生徒に進路目標をもたせ、その実現に向けて努力をさせるような取組をさらに進めてほしい。
		(3) 学校は、部活動の充実に積極的に取り組んでいると思いますか。	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 部活動顧問に、専門性の高い教師が増え、昨年度よりかなり充実した部活動が展開されており、盛り上がりを見せている。 ● 部活動の加入率を上げる必要がある。 ◎ 小学校と連携して、部活動への積極的な参加を呼びかけていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ できていると思う。部活動顧問の先生の一生懸命さが伝わってきます。遠くから見学させていただいている。

平成29年度 延岡市立北浦中学校 【学校評価書】

【4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない】

評価項目	評価指標	質問項目	自己評価	結果の考察・分析及び改善策等 (○成果 ●課題 ◎改善策)	学校関係者評価コメント
Ⅲ 人権教育・体力の向上に関するこど	3 北浦中学校では、「人権教育や体力向上」の推進が図られていると思いますか。	(1) 生徒には、思いやりの心が育っていると思いますか。	2.1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳の授業の充実を図りながら、継続して取り組んでいる。 ● 「学級づくり」を通して継続した指導を行ってはいるが、「心」を育てるに苦慮している。 ◎ 自他との関わりの中で、「心」を育てる取組を継続させていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ● あまりできていない。「心」を育てるのは家庭であると思う。
		(2) 生徒は、「生徒会活動」や「学校行事」などに積極的に取り組むことができていると思いますか。	2.8	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年度よりも、生徒会活動に積極的に取り組む生徒の姿があった。また、学校行事には例年同様、積極的に取り組んだ。 ● 生徒会活動の活性化をさらに推し進める必要がある。 ◎ 次年度以降、生徒側から学校生活上の問題点が提起され、それを自治的活動でより良くしていくような体制づくりを作っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 学校だより等を見ています。もっとメディア（支所だより、夕刊、朝刊等）を活用して、地域の人たちの話題に上るチャンスが多くなれば、生徒も頑張るようになると思う。
		(3) 学校は、食育や健康教育の充実に積極的に取り組んでいると思いますか。	3.1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校と連携して、自作の弁当を持ち寄る「弁当の日」の取組ができた。また、健康教育に係る取組は計画的に行うことができた。 ● 偏食をする生徒が少なからずいることが課題である。 ◎ 偏食については家庭との連携が大切であるが、学校としては給食指導の中で行なっていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ だいたいできていると思う。 ◎ 偏食の問題については、小中が連携して取り組んでほしい。

平成29年度 延岡市立北浦中学校 【学校評価書】

【4：できている 3：だいたいできている 2：あまりできていない 1：できていない】

評価項目	評価指標	質問項目	自己評価	結果の考察・分析及び改善策等 (○成果 ●課題 ◎改善策)	学校関係者評価コメント
IV 保護者や地域との連携に関するこ と	4 北浦中学 校では、保 護者や地域 に「信頼さ れる学校づ くり」が図 られている と思いま すか。	(1) 学校だよりやま ちコミメールなど を通した学校の情 報が、保護者や地 域に積極的に発信 されていると思 いますか。	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「まちコミメール」の加入率が昨年度より上がった。 ● 通信やまちこみメールが届かない家庭がある。 ◎ 家庭との連携を深めるためにも、まちこみメールの加入率をさらに高めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校だよりは、毎回とても楽しみにしています。
		(2) 参観日及び 参観週間の充 実は、図られて いると思いま すか。	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 参観日や参観週間は年間計画通り実施できている。 ● 参観日の出席率が学年毎に違う。 ● 参観週間の一般参加者数が少ない。 ◎ もっと多くの方に参加していただくよう、参観日や参観週間の充実を図る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 参観週間の一般参加者数を増やすためには、もっと積極的に地域に情報を発信してください。(例:生徒の声で防災無線の活用)
		(3) 地域の活動 や行事に対する 学校の協力 体制はよいと 思いますか。	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北浦中伝統の「南中ソーラン」や「民舞」で海開き行事や花火大会等の地域行事に積極的に参加し、協力することができた。 ● 学校協力隊と職員が話す機会を作れなかった。 ◎ 地域の方々が、本校をどう捉えているかを知る機会を増やす必要がある。 ◎ 「はげまし隊」や「学校協力隊」とは密に連携を取る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の行事や活動を、もっと地域に発信してほしい。子どものいない家庭は、学校の事を何も知らない。先生方が努力されていることをもっと地域住民にアピールしてください。